



発行
大井町自治会
 亀岡市大井町土田2丁目11番20号
 大井町自治会事務局内
 TEL 0771-22-0157
 FAX 0771-22-1056
 mail:ooi-jitikai@kdn.biglobe.ne.jp
 発行者 編集委員会

人の動き (平成30年5月1日現在) 註:()内は対平成30年3月1日増減
 大井町人口 8,249人(+14人) 男 4,065人(+7人) 女 4,184人(+7人) 世帯数 3,682世帯(+31世帯)



「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム構想」に基づく「ウェルカムガーデン」のしだれ桜の植樹

「真にささえあう大井町をめざして」
 幸せを呼ぶ適度なおせっかいがささえあいへ
 《小さな親切、大きなお世話》から
 《小さなお世話、大きな親切》へ
 平成三十年度 大井町自治会会長 山本 隆志

BSテレビドキュメンタリー「日野原重明/自分の死と向き合った最後の瞬間」を観ました。私が日野原重明様を知ったのは、サラリーマン生活のセカンドステージであった医療関係企業の職場の若き薬剤師から、「医療関係にかかわる人は、日野原先生を知ることから始められたら」と「おせっかいなアドバイス」を頂いたのがきっかけでした。が、その当時はあまり深読みすることなく表面的な知識を得たのみでした。

事件以後は命を与えられたと人生観を変えるきっかけになった。羽田空港に出迎えた妻への第一声「救われた命だから、これからはすべての人の命を救うことに専念したい」と。
 平成7年3月20日地下鉄サリン事件
 日野原様が院長を務めていた聖路加国際病院は運び込まれた640人のすべての患者を受け入れた。
 各段に広い廊下に酸素吸入器2000個設置 廊下に多数の急患を収容できる広さを確保して建設していたため多くの患者

を収容し得た。などなど
 日野原様の人間模様を深読みし得たのは、今に思えば、あのおせっかいな若き薬剤師のおかげかと。
 改めまして、平成30年度大井町自治会長を拝名させて頂くことに成りました。
 7名の自治会役員、2名の自治会関係役員そして15名の各区長様とともに、従前からのルーティン事業・行事を滞りなく町民の皆様のご参加を仰ぎながら誠実に実施させて頂く所存です。
 大井町には類を見ない各年齢層縦断の各種団体様の活発な活動のおかげにて、「穏やかな日常」を過ごさせて頂いております。今後とも、難解な課題や問題も生じることと思われませんが、頂いたご意見等に真摯にかつ近視眼的な問題解決でなく、これまでの慣習等をも承継しつつ、将来への道しるべの規範へ繋がるように対応してまいりますので、町民の皆様にはご理解ご協力をお願い申し上げます。

平成30年度の
主な事業

- 前期代議員総会
四月二十八日(土)
於大井生涯学習センター
- 光まつり参加
五月三日(木)
各地区要望箇所の取りまとめ
- 五月中旬
地域懇談会の開催
- 七月中旬
於大井生涯学習センター
盆踊り大会
- 八月十九日(日)
於大井神社
- 亀岡市防災講演会
九月一日(土)
- 大井町敬老会
九月十五日(土)
- 第四十二回町民大運動会
九月三十日(日)
雨天の場合
十月七日(日)に順延
於大井小学校グラウンド
- 大井町クリーン作戦
十月二十八日(日)
於大井町内全域
- 第三十三回大井町
ふれあい町民祭
十一月十八日(日)
於大井小学校グラウンド
- 大井町人権研修会
十二月一日(土)
於大井生涯学習センター
- 年末年始福祉事業
(独居高齢者に
迎春品配布)
- 年末特別警戒
消防団 自主防 防犯委員
十二月二十八・二十九日
- 後期代議員総会
二月二十三日(土)
於大井生涯学習センター

- 大井町戦没者追悼式
三月三日(日)
於大井生涯学習センター
- 花壇 花の植え替え
五月二十六日(土)
夏用花
十一月十日(土)
冬、春用花
- 大井だより発行
六月二十五日
三月二十五日

光秀まつり

武者行列に
参加

祝日の五月三日(木)に第四十六回亀岡光秀まつり武者行列が行われました。大井町からは左記の方々に参加されました

自治会から

武者 役員 大釜茂和さん
南金岐区長 山本善也さん

子供会から大井小学校六年少年武者
谷口 海人さん
田村 哲悠さん

少女武者 稲本 早紀さん
高木 絢笙さん
田川 羽音さん
山本 薫さん

個人 大井小学校五年
玉子役 清水 結衣さん

晴天の中、武者行列は亀岡市役所〜城下町〜南郷公園を練り歩きました。



少子高齢化

大井町老人クラブ亀楽会

代表会長 人見 靖

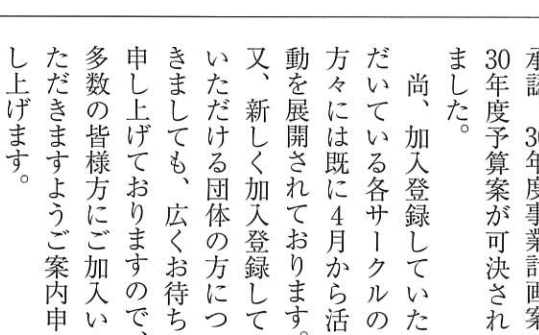
新緑の候大井町民の皆様方には益々ご健勝にてお越しの事とお喜び申し上げます。平素は亀楽会活動にご理解あるご協力ご指導いただき有難う御座います。

亀楽会とは大井町老人会の会名で現在五クラブにて形成し会員百七十七名で活動しております

第一第二クラブが並河地区で第三クラブが金岐地区、第四クラブが土田地区、第五クラブがかすみヶ丘地区で各クラブに会長、副会長が有りこの連合体が亀楽会で、代表会長を選びこの代表会長が亀岡市老人クラブ連合会の窓口となり運営しております。昭和三十八年に老人福祉法が制定されその年に先輩方の努力により産声をあげました。

昭和三十年に町村合併で亀岡市が誕生し大井村が大井町になりました。当時市内でも人口の少ない小さな町でした。昭和三十一年に今の国道九号線が土田交差点まで開通し当時は国道の周りは田畑ばかりで建物は無く交通量も少ない田舎町でした。その後経済の発展と共に工場が建ち店が出来亀岡が京都市のベッドタ

ウンとして住宅が建ち大井町の当時は三百六十戸余りの住宅が今では約十倍の三千六百戸余りとなり人口も八千二百人余りで其の内七十五歳以上の高齢者が七百九十人余りで全国共通の少子高齢化であります。しかしご理解が得られず亀楽会の会員は百七十七人と少なく現在会員増強に力を入れて居る処です。昭和三十八年に亀楽会が発足当時より平成二十年ころまでは三百人前後で活動して居りました。しかしながらその後全国的な傾向とは言え年々減少し現在では百七十七名と寂しいかぎりでありませう。これも時代の変化や社会構造の変化に起因するところが多いと思いますが亀楽会の組織を揺るがす重大な問題であります。



健康づくりで高齢者に適したグラウンドゴルフ、ルールが簡単で年齢、性別、体力、運動能力、などがプレーの結果に大きく影響することなく誰でもすぐに参加できます。週に四日練習し年二回、春と秋に親睦を兼ねた大会を開催し又亀岡市老連でも年一回大会を行い健康増進を推進しております。友愛活動では八十歳以上の会員様の在宅訪問慰問し、ひきこもり会員の減少に努めております。社会奉仕活動で大井神社境内の清掃、また並河駅前、歴史公園、サニード等清掃活動を行い、単位クラブでは区内の缶ゴムの回収、草刈りその他いろんな社会奉仕活動を行っております。

又世代間交流では町民運動会、町民祭、各区の公民館祭り等に積極的参加し社会の一員として責任をはたすべく努力してまいります。又近年は振込詐欺、高齢者の交通事故増加に対し関係者の協力を得て学習して一人の被害者も出さぬ様努力し亀岡市社会教育課の主催する(さわやか教室)にも積極的に参加し頭の老化を防ぎ元気な高齢者で有りたい。最後に亀楽会の主旨をご理解頂き多くの皆様の入会をお願いいたします。今後地域の皆様方には亀楽会発展のため、ご指導ご協力をお願い申し上げます。

歴史や文化活動の溢れるまちに

大井町文化振興会 会長 松山 一男

太陽が照りつける暑い季節となりました。皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。昨年は大井町自治会内の構成団体として、大井町文化振興会を立ち上げ関係各位のご臨席を賜りまして設立総会を開催いたしました。

今後共、大井町の世代を超えて交流と親睦が深められ、さらに地域の絆と賑わいをもたらすことを目的として、活気に満ちた活動を目指してまいります。皆様方の尚一層のご支援とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い致します。

今年度は4月29日(日)に大井生涯学習センターに於いて関係各位のご臨席を賜りまして、大井町の歴史や文化に親しんでいただき、より豊かな活動を展開させていただきたく思っています。総会では29年度事業報告、29年度決算報告、役員承認、30年度事業計画案、30年度予算案が可決されました。

尚、加入登録していただいている各サークルの方々には既に4月から活動を展開されております。又、新しく加入登録していただける団体の方につきましても、広くお待ち申し上げておりますので、多数の皆様方にご加入いただきますようご案内申し上げます。

顧問・役員名簿	顧問相談役	山本 隆志	小石原頼子	山本 勇	飯田耕市郎	会長	松山 一男	副会長	藤本 邦雄	杉江 益子	田中 和則	書記	細谷 正勝	庶務	宇都宮純子	企画	江幡 浩子	石野 茂	木村 勲	矢部 恵一	田中 浩之	高木 昭夫	谷崎 美香
---------	-------	-------	-------	------	-------	----	-------	-----	-------	-------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	------	------	-------	-------	-------	-------



文化振興会総会 4月29日 大井生涯学習センター



うたごえの会 4月19日 サニー会館



元気サークルおへい 4月20日 大井生涯学習センター



大井太鼓の練習 5月12日 大井神社境内



要乃会の踊りの稽古 3月13日 かすみヶ丘集会場



手芸の会 2月14日 小金岐区会議所

亀岡市体育協会主催事業

年月日	曜日	事業	場所
H30 6.3	日	亀岡市民スポーツフェスティバルソフトバレーボール大会	運動公園体育館
6.10	日	亀岡市民スポーツフェスティバルソフトボール大会	月読橋球技場
6.30	土	第67回平和祭市民スポーツ大会(総合開会式)	運動公園体育館
10.28	日	亀岡市民スポーツフェスティバルスポーツ健康フェスタ	運動公園競技場
12.9	日	第4回京都亀岡ハーフマラソン大会	運動公園競技場
H31 2.3	日	第44回亀岡市民駅伝競走大会	保津川コース

大井町体育振興会主催事業

年月日	曜日	事業	場所
H30 5.6	日	期首総会	生涯学習センター
6.24	日	第40回大井町ソフトボール大会	大成中学校
7.1	日	第40回大井町ソフトボール大会(予備日)	大成中学校
7.8	日	第22回女子ソフトバレーボール大会	大井小学校
9.30	日	第42回大井町町民大運動会	大井小学校
10.7	日	第42回大井町町民大運動会(予備日)	大井小学校
11.25	日	北部ブロックスポーツフェスティバル	大成中学校
12.2	日	ボウリング大会	アルプラザボウル
H31 1.13	日	混合ソフトバレーボール大会	大井小学校
2.24	日	期末総会	生涯学習センター

大井の絆 心ひとつに

大井町体育振興会 会長 中村 友洋

初夏の候、大井町民の皆様におかれましては益々ご健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。また平素より、大井町体育振興会の活動、行事にご理解・ご協力を賜りまして誠に有難うございます。

初夏の候、大井町民の皆様におかれましては益々ご健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。また平素より、大井町体育振興会の活動、行事にご理解・ご協力を賜りまして誠に有難うございます。

て頂ける様な取り組みを企画しています。地区対抗戦競技のソフトボール大会と女子ソフトバレーボール大会。オープン競技のボウリング大会と混合ソフトバレーボール大会を予定しております。

千代川町との共催で、北部ブロックスポーツフェスティバルも企画しています。

中でも九月三十日に予定しています町民大運動会では、町民の皆様が楽しんで頂ける企画を考えたいです。多数の方々にご参加頂きます様お願い致します。

なお、町民大運動会開催に際しまして、各企業様、各商店様には、厳しい経済情勢の中多大なるご厚志を賜っております。心より御礼申し上げます。

最後になりましたが、今後共、町民の皆様のご支援、ご協力を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



新年度を迎え大井町の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、大井町営農振興会活動に深いご理解、ご協力頂き厚くお礼申し上げます。環境は誠に厳しくなってきました。当地域でも農業従事者の高齢化、後継者担い手問題、TTPの問題や生産に対する価格、天候不順、鳥獣被害、ここ大井町に於いても例外では有りません。自然豊かな環境と、便利な交通網、生活に於いても恵まれた町です。開発も進められ農家、農地も半世紀前の約半分になりましたが、桂川西国営圃場整備事業も進められ大きく変わって行くと思われま

継続できる農業

営農振興会 会長 田中 正雄

男性では一ヶ月に20%の方はお米を一度も食べない、ほとんどの方は炊飯器を持ってない。という状況です。高齢者では宅配サービスを受ける方が増え農家でさえ朝はパンという状況です。我が家の前、朝の通勤時間ではほとんどの方がパンを片手に職場へと急いでおられます。そんな状況ですが、まだまだ元気な農家の皆さんがおられる間に大井町自慢の特産品、なによりも安全、安心、美味しさと自慢出来る作物を作り、食べてもらえる様、6次産業化も見据え、先人から引き継いだ土地を守り、土に元気をもらい、何時までも元気で田・畑で真黒な笑顔が見える大井の里を守っていかると信じ大井町営農振興会をこれからも色々とご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

若者のコメ離れ単身者の



- 平成30年度の事業の取組み
1. 営農組織を充実し、町民とのふれあいの場への積極的な参画(町民祭への参加協力)
 2. 組織の法人化。担い手育成等集落営農の組織確立。推進に協力(法人化・並河・土田・南金岐・担い手育成・北金岐・小金岐)
 3. 農業情勢を見極め、営農組織において積極的な取り組みを推進(京力農場プランづくりの策定と実践)
 4. 農家組合事業に対する協力(財政支援)
 5. 営農組合組織のあり方(営農組合組織法人化)
- 4月/通常総会 5月/麦の検見 7月/現地作付け確認 11月/ふれあい町民祭 12月/鉄道歴史公園・並河駅前清掃 2月/視察研修

「チームカ」 「繋ぐ」

大井町民生児童委員
総務 石丸 茂夫

大井町の皆さん、こんにちは。大井町民生児童委員です。14名の委員が活動しています。大井町を13の地域に分け各1名が担当し、1名の主任児童委員が大井町全体の児童と子育てに関する課題を専門的に担当しています。

私達14名の民生児童委員としての具体的活動をご紹介します。

- 1. 地域での活動
 - ・ 日常の高齢者世帯の見守り。「こんにちは民生委員です」のお届け。(1枚ものチラシで島田委員の手作り、「詐欺」「健康」など満載)
 - ・ 通学路で朝の挨拶運動
 - ・ 子育て交流会の支援 (未就園児親子交流会スタッフの手伝い)
 - ・ 高齢者サロンの支援
 - ・ ふれあい町民祭手伝い (餅つきを担当)
 - ・ 敬老会
 - ・ 保・幼・小中学校式典 参列。
 - ・ 青少年協行事
 - ・ 町民運動会
 - ・ 戦没者追悼式
 - ・ 駅前他花の植え替え
 - ・ ボランティアサポート等々です。
- 2. 行政等への協力
 - ・ 亀岡市「命のカプセル」

- 啓発活動と配付
 - ・ 市民福祉のつどい
 - ・ バザー品の収集と販売
 - ・ 赤ちゃん訪問
 - ・ 社会を明るくする運動
 - ・ 友愛訪問(社協)
 - ・ 民児協として
 - ・ 中部地区定例会 (毎月)
 - ・ 大井町定例会 (毎月)
 - ・ 全員研修会 (年1回)
 - ・ 管外研修会(視察)
 - ・ 部会活動
- 等があります。
 - ・ 亀岡市には7つの「民生児童委員協議会」があり大井町は「中部地区民生児童委員協議会」に所属しています (千代川町・蕪野町・吉川町と共に)。亀岡市全体で現在定数198名が民生児童委員、主任児童委員として活動しています。
 - ・ (大井町の担当地域は別掲)

厚生労働大臣の委嘱を受け活動中の民生委員が制度百周年を迎えられたのは偏に諸先輩が脈々と繋いでこられた結果です。百周年記念事業は、天皇陛下をお迎えしての全国大会が東京都で開催され、その後京都府大会も開催されました。府大会で亀岡市民児協から「太鼓」のパフォーマンスを披露し、大好評を博しました (中部地区会長の藤本委員の指導で55名の民生委員が半年以上の練習を重ねられました)。

亀岡市の7つの民児協に対して従来5つの地域包括支援センターしかなく大井町は「包括シミズ」が担当でしたが今年度より増設されて「中部地域包括支援センター」が担当となり、社会福祉法人利生会(リシヨウカイ)が運営されます。蕪野町の柿花診療所内に事務所があります。運営面は事業者で確実に引継ぎされますのでご安心下さい。

2025年には団塊の世代が後期高齢者となり一段と高齢化率が高まります。高齢者の見守りは民生委員だけでは手が回らなくなり地域の中で民生委員が主になり隣・近

- 所がひとつのチームとなって見守り助け合いながら必要に応じて専門機関に繋ぐ、というまちづくりが大切な社会がすぐ近くまで来ています。
- 〈民生児童委員担当地域〉
- 落合 通男委員
 - かすみヶ丘 (17～19を除く)
 - 三宅 洋子委員
 - 並河1丁目1～22・31～33、大井垣内
 - 永田 佐代子委員
 - 並河1丁目23～30・34～41、犬飼川以南地区、検見ヶ上、坂井、新戸
 - 高田 直子委員
 - 並河2丁目1～11・16・17
 - 上西 恵子委員
 - 並河2丁目12～15・18～25 (サニータウン)、32～36 (前協のJRより西)
 - 藤本 邦雄委員
 - 並河2丁目26～31、野垣内、並河3丁目4～29 (ハイルナタウン)
 - 勝山 淳子委員
 - 土田1丁目1～14、第2メディアス各階1～5号室 (23番17号)
 - 齊藤 勲雄委員
 - 土田1丁目15～21・23～27、土田2丁目1～7 (一部)、11・12、第2メディアス各階6～11号
 - 渡邊 俊夫委員
 - 土田1丁目22、2丁目7 (一部)・8～10 (西かすみ区)、かすみヶ丘17～19、メディアス亀岡全館
 - 森永 正幸委員
 - 土田3丁目1～32 (ジョイタウン区)、並河3丁目1～3
 - 松本 正廣委員
 - 南金岐区・北金岐区・小金岐区、小金岐3丁目・4丁目
 - 島田 吉信委員
 - 小金岐2丁目1～19 (緑ヶ丘区、東小金岐)
 - 石丸 茂夫委員
 - 小金岐1丁目1～16 (桜ヶ丘区) 4番北側住宅 (桜ヶ丘区)
 - 元井 智恵子主任児童委員
 - 大井小学校区



大井町の交通安全活動

大井町交通安全対策協議会
会長 高橋 弘正

新緑が野山に燃えている今日この頃、大井町の皆様におかれましては益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

平素は、大井町交通安全対策協議会(以下大井町交対協と呼称)の活動に對しまして、格別のご理解と、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

- 一、交通安全祈願祭
- 二、花祭り
- 三、秋の祭礼
- ◎ 亀岡警察署関連
- 地域交通安全活動推進委員協議会に加入、月次定例会議、街頭啓発活動に参加(現在は安達委員が担当)
- 以上の事業活動を行っています。

又大井町交対協は、現在八名で活動しており、その氏名と地区をご紹介します。

- 会長 高橋 弘正
- 土田区
- 委員 山本 明
- 委員 ジョイタウン区
- 委員 安達 二郎
- 委員 西かすみ区
- 委員 高田 哲男
- 並河区
- 委員 小串 高久
- 委員 小金岐区
- 委員 山本 正夫
- 委員 南北金岐区
- 委員 木村 三男
- 委員 ジョイタウン区
- 委員 鴨井 厚雄
- 並河区

以上八名ですが、全員高齢で、日々身体に鞭を打ちながら頑張つて活動を続けています。

最後に、大井町交対協からお願いですが、大井町も開発が進み更に発

- ◎ 自治会及各地域の行事
- 一、町民運動会
- 二、町民祭
- 三、商業会ハロウィン 夏祭り
- 四、各地域の夏祭り、地藏盆、ご葬儀
- その他要請行事
- ◎ 大井小学校関連行事
- 一、各新学期の登校見守り。
- 二、春秋交通安全週間の登校見守り。
- ◎ 大井神社行事



企業紹介シリーズ

株式会社ハシモト

株式会社ハシモトは、平成3年に大井工業団地に移ってまいりました。地域の皆様には日頃よりお世話になっております。ありがとうございます。

ハシモトはお菓子、食品、健康食品を包装している会社です。皆さんが良く知っているあの商品、スーパーやコンビニで売っている、あの有名な商品もいくつかはハシモトで包装しているんです。ここでは名前を出せませんが、メーカーさんが作った、チョコレートやクッキーを包装機械で、丁寧に袋に詰めています。それが全国のお店で売られるのです。

皆さん疑問に思うでしょうが、なぜメーカーは自社で最後の包装までやらないのでしょうか。それは、チョコレートやクッキーは自動で、ほぼ無人の工場でも作れます。しかし、包装の工程は自動包装機を使っても沢山の人手がかかります。同じ形態で何年も売れ続けるような商品はほぼ無人で包装できますが、最近では発売しても1年も続かない商品が多くあります。だから完全な自動化がで

きず、沢山の人手がかかります。そういった商品は自社で出来ないのです。ハシモトのような協力工場で包装することになります。

ただ、一番肝心なのは、商品を安心してお客様に食べていただけるかということ。大手メーカーは衛生管理が整っていて、衛生的に製造されています。ハシモトも大手メーカーに負けないくらい衛生管理が整っています。それがハシモトの自慢でもあります。

自分たちが包装した商品が、お店で売られていて、それを喜んで買っているところを見ることが出来ます。外からは見えませんが、ハシモトはそんな夢のある会社です。

今、人手不足で困っています。せっかく包装の依頼をいただいてもお断りしています。働く意欲がある方、良かったらハシモトまでご連絡ください。夢のある楽しい職場です。

(大井町南金岐重見65) TEL 23-9500



サークル紹介シリーズ

『親も子ども笑顔になれる場所』

大井町子育て交流会 代表 石田 恵里

初夏の候、大井町の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申しあげます。

平素は、「大井町子育て交流会」の活動にご理解ご協力をいただいておりますこと御礼申し上げます。

「大井町子育て交流会」は、1998年保健センターのモデル事業から始まり、現在は大井町自治会様のご協力のもとボランティアスタッフで運営している子育てサークルです。主任児童委員、民生委員の方々にもご協力いただき、大井町在住の0歳から未就園児とその保護者を対象に子どもたちが遊び、保護者が交流する場を提供することを目的に活動しています。

子育ては一人では難しいものです。特に、初めての子育てともなれば、悩みはつきないものと思います。一方で、核家族が当たり前となった現在、子育てをする母親は一人で奮闘し、気付けば孤独になりがちです。不安でも寂しくても誰にも頼れないお母さんもあると思います。「誰かと話

がしたいな」「今日は一日何をしても子どもと過ごそうか」子育てをしているとこんな悩みを抱える方も多いと思います。そんなお母さんたちの「拠り所」になりたい。気持ちがあふつと楽になる時間を持って欲しいという思いを持って、日々活動しています。

また、「子育てをしていく上では、「情報交換」もとても重要になってくるかと思えます。子育てに必要な保育園・幼稚園の情報からかかりつけにしている病院の話など現役のお母さん同士での情報交換の場としても機能しています。

さて、交流会の活動の主な内容ですが、「家でするには少し難しいかな」という遊びを中心に毎回違ったものとなっています。どの回も、子ども達ははしゃぎで、参加者全員で楽しく過ごすことが出来ています。遊びの他にもお誕生日会やちよつとしたお菓子を食べながらゆっくりお話しすることが出来る時間も設けています。

今年度の活動の予定としては、リズム遊び

開催日：毎月第2金曜日（4月・9月※今年度のみ・1月を除く）
時間：午前10時15分～午前11時15分（10時受付開始）
参加費：一家族100円
場所：大井生涯学習センター（並河駅前メディアス亀岡1番館2階）
連絡先：メール（oikosodate@yahoo.co.jp）か
「大井町子育て交流会」ブログにコメントを残してください。
※事前の予約は必要ありません。当日直接会場にお越し下さい。



や新聞紙遊び、ハロウィンやクリスマスなど季節に合わせた遊びを計画しています。また、今年度は「大井町子育て交流会設立20周年」の節目の年です。そこで、通常であれば活動をお休みにしている8月に「20周年特別事業」の実施も予定しています。今後の活動予定や昨年度の活動の様子については、大井町子育て交流会ブログや掲示ポスター・回覧板等で確認いただけます。少しでもご

興味のある方はお気軽にご参加ください。最後になりましたが、交流会実施にあたりご協力をいただいている皆様にお礼申し上げます。今後も大井町子育て交流会の活動につきまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



大井町関連小・中学校 新しい先生の紹介

亀岡市立大井小学校

新緑の候、皆様方におかれましては、ますます御健勝のことと存じます。日頃は、本校教育の推進に深い御理解・御協力をいただいておりますこと心からお礼申し上げます。

さて、本年度、新1年生55名を迎え、全校児童425名で大井小学校の教育がスタートしました。学校教育目標を「知を磨き 心豊かに たくましく」(次代を生きぬく人間の育成)とし、知・徳・体の調和のとれた児童の育成に向けて、日々の教育活動に取り組んでいきたいと考えております。

また、新たに13名の教職員を迎え、微力ながら全教職員が、保護者の皆様、地域の皆様と十分な連携のもと、伝統を礎にしながら、子どもたち一人一人が生き生きとし、輝く大井小学校とするため、努力してまいります。

大井町の皆様の変わらぬ御理解と御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。



【新しい教職員の紹介】

- インターシブ担当 中村 宣子 (亀岡市立千代川小学校より)
- 5年1組 三木 律子 (亀岡市立安詳小学校より)
- 大井学級1組 松井 淳 (亀岡市立本梅小学校より)
- 4年1組 太壽堂 知子 (南丹市立八木東小学校より)
- 4年2組 鳥居 真子 (亀岡市立安詳小学校より)
- 4年2組 野上 優真 (新規採用)
- 1年2組 齊田 桃香 (新規採用)
- 3年2組 相馬 亮 (南丹市立八木西小学校)
- 2年2組 日車 光佑 (京都府立晴明高等学校)
- 養護教諭 田村 洋美 (亀岡市立吉川小学校)
- 事務職員 中川 眞佐子 (亀岡市立東輝中学校)
- 支援員 王子 賢次 (亀岡市立保津小学校より)
- 新採指導 池上 文彦 (亀岡市立保津小学校より)

亀岡市立南桑中学校

日頃は本校教育の推進に深いご理解・ご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

「自主」「責任」「協力」の校訓のもと、「自ら学び、豊かな心とたくましく生きる力を持つ生徒の育成」を方針に教育を進めて参ります。

さて、本年度は1年生68名を迎えて、全校生徒247名。クラス数は、1・3年生に京都式少人数学級を導入し各3クラスにし、2年生3クラス、桑の実学級4クラスの計13クラスでスタートしました。年々生徒数も減少してまいりましたが、職員総計35名で本年度も力を合わせて、皆様のご期待にこたえられるよう頑張っておりますので、今後ともご支援いただきますようよろしくお願いいたします。



【新しい先生の紹介】

- 1年3組 担任 安村 唯 (京田辺市立田辺中学校より)
- 桑の実2組 担任 栗山 清美 (亀岡市立大成中学校より)

亀岡市立大成中学校

日頃は、本校教育の推進に深い御理解、御協力いただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

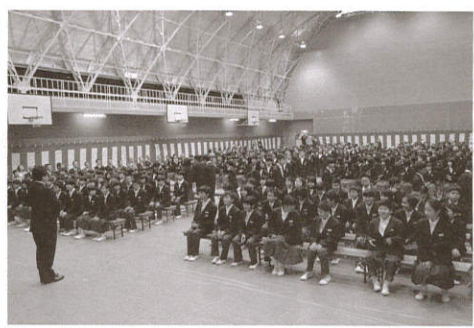
さて、本年度は1年生117名を迎えて、全校生徒355名でスタートしました。

学級数は、1年生3学級、2年生3学級、3年生4学級、大空学級2学級の12学級です。

学校では、全生徒の進路保障を目指して、基礎学力の定着と基礎・基本の力を活かして活用する力の伸長が図れるよう教職員が一丸となって分かる授業が展開できるように日々努力しております。部活動にも力を入れ、各種大会やコンクールでの入賞を目指して、日々活発に活動しております。

また、安全対策協力員の皆様による安全対策活動や花づくりをお世話になっておりますボランティアの皆様は、日々安心・安全で綺麗な学校にしていきたいです。PTA会員の皆様には、生徒の登校時の見守りをいただいております。

本年も、校区の皆様のご期待にこたえられるよう、教職員一同、地域と学校が心一つにして「チーム大成」としてよりよい学校作りを目指して頑張っておりますので、今後とも御支援、御協力いただきますようよろしくお願いいたします。



【新しい先生の紹介】

- 1年学年主任 安村 昌子 (亀岡市立別院中学校より)



平成30年度 各種団体役員紹介

自治会



区 長



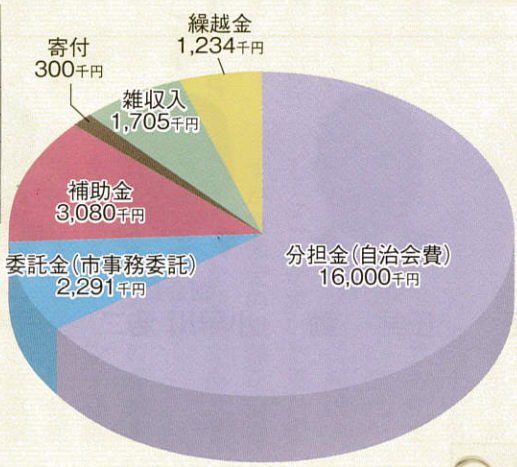
各種団体長



平成30年度 一般会計予算概要

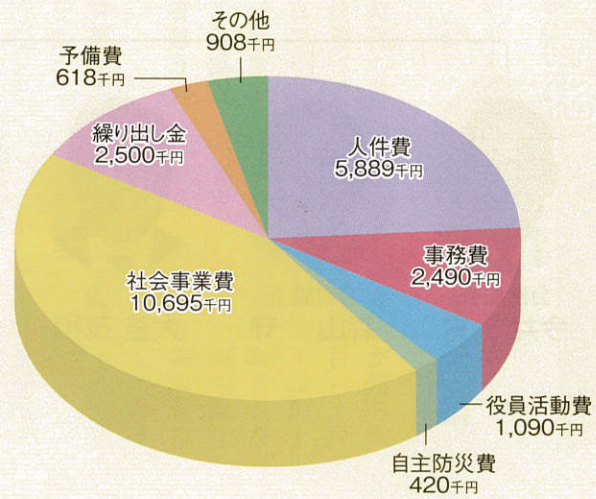
項目	金額
分担金(自治会費)	16,000千円
委託金(市事務委託)	2,291千円
補助金	3,080千円
寄付金	300千円
雑収入	1,705千円
繰越金	1,234千円
計	24,610千円

歳入(総額24,610千円)



項目	金額
人件費	5,889千円
事務費	2,490千円
役員活動費	1,090千円
自主防災費	420千円
社会事業費	10,695千円
繰り出し金	2,500千円
予備費	618千円
その他	908千円
計	24,610千円

歳出(総額24,610千円)



千代川高野林・小林土地区画整理組合に
係る経過報告及び亀岡市に対する要望書

平成29年9月25日に当該組合事業の認可権者である亀岡市と当該組合から事業内容の説明を受け、参加者からの要望等を得て、京都府南丹土木、亀岡市担当課との数回にわたる協議を経て、平成30年2月26日開催の報告会を踏まえて、要望書として取りまとめ桂川亀岡市長へ要望いたしました。

亀岡市長 桂川 孝裕 様

高野林・小林土地区画整理事業に係る要望について

高野林・小林土地区画整理事業に係る認可権者である亀岡市が、これまでの当該事業の下流域である大井町との協議内容を踏まえられ、左記事項について各部署・関連機関が連携して取り組まれ、地域の安心安全なまちづくりを推進して頂きたい要望とお願いを申し上げます。

- ・雨水排水路整備の推進。(上下水道部下水道課)
- ・国営圃場整備における「田んぼダム」推進。(産業観光部農地整備課、桂川西工区国営圃場整備推進協議会様)
- ・桂川と大飼川、願成寺川合流地域の早期全面改修(区画整理事業、圃場整備事業期間内)及び桂川の寅天(宇津根橋間における堆積土砂、竹林の浸透伐採等の京都府への要望。(土木建築部桂川・道路整備課、桂川改修促進期成同盟様)
- ・高野林・小林土地区画整理事業の進捗及び事業地内における治水対策施設の維持管理の徹底についての確認。(まちづくり推進部都市整備課)

平成30年2月26日

高野林・小林土地区画整理組合様

からの説明会 参加者代表

大井町自治会 会長 山本 隆志

大井分団の現状は？

大井分団の団員数は45名で、年代の内訳は20代が9名、30代が21名、40代が15名となっています。各地域に分かれて2部4班で構成されており、各班あたり10~12名の団員が在籍しています。



※上記の表は各班の主な管轄です

消防団について詳しく知りたい方は

総務省消防庁

<http://www.fdma.go.jp/syobodan/index.html>

◆入団に関することやお問い合わせについては下記まで◆

- 分団長 高橋 佳寛 Tel. 090-8230-2027
- 副分団長 西村 匡史 Tel. 090-2195-8382
- 1部部長 西村 速生 Tel. 090-7098-8082
- 2部部長 松山 徹朗 Tel. 090-5256-2174

「わ」を大切に、仕事や子育てなどの私生活でもお互いに助け合えるような人間関係を築いており、アットホームな雰囲気活動しています。地域に貢献したい人、これから何かはじめたいと考えている人、充実した生活を送りたい人、入団をお待ちしております。



消防団大井分団
消防団員募集

大井町の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

亀岡市消防団大井分団では消防団員を募集しています！満年齢18歳以上で、大井町内に居住している人であれば入団できます。消防団員の年齢層は幅広く、自営業者、サラリーマン、学生など、様々な人たちが集まった仲間です。例えば「新しく大井町に引っ越したばかりで入りづらい」、「地元の人ばかりでは」などの不安をお持ちの方も多いと思いますが、そんなことはありません。大井分団は「わ」を大切に、仕事や子育てなどの私生活でもお互いに助け合えるような人間関係を築いており、アットホームな雰囲気活動しています。地域に貢献したい人、これから何かはじめたいと考えている人、充実した生活を送りたい人、入団をお待ちしております。

編集後記

緑したたる美しい季節となりました。大井町の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、自治会の活動にご理解ご協力をいただいておりますことに御礼申し上げます。

さて、平成30年度4月から自治会も新体制でスタートしました。今回の大井だよりは、今年度の主な事業、一般会計の予算概要、役員紹介、各種団体長紹介、小・中学校関連の新しい先生の紹介、企業紹介、サークル紹介等です。

編集委員会のメンバーをはじめ原稿執筆をお願いしました方々およびたくさんの方々に、ご協力いただき無事に第69号大井だよりを発刊することが出来ました。本当にありがとうございました。

編集委員長



編集委員名簿

- 大井町自治会会長 山本 隆志
- 大井町自治会副会長 小早川 浩二
- 大井町自治会会計 田井 勤
- 土田区長 勝山 恵文
- メディアアス亀岡2番館区長 佐々木 雅浩
- 青少年育成連絡協議会副会長 中川 朋枝
- 大井小学校PTA副会長 谷口 史子
- 子ども会育成連絡協議会副会長 高田くみ子
- 亀岡市コミュニティ推進員 信部 健二
- 亀岡市コミュニティ推進員 八木 大地
- 編集委員長(大井町自治会副会長) 川勝 幾雄
- 印刷 山田 精巧社